



利南東



【TONAMIプライド】じぶんのいところ・ともだちのいところ・がっこうのいところ・となみのいところ

令和4年度学校だより

令和4年7月7日

第6号

校長 大竹 敏之

児童の安全確保に向けて

沼田市内の学校で発生した事故を受けて、沼田市教育委員会教育長から、学校の管理下での事故を防ぐため、安全教育、安全管理、組織活動を再確認し、取組を徹底するよう通知がありました。また、学校事故防止に向けた確認事項として、次の4点が指示されました。

- 1 各教科の指導に当たっては、正しい知識や指導上の留意事項等を再確認すること
- 2 教職員一人一人の危機管理意識を高めること
- 3 安全計画等、各種計画を再点検すること
- 4 職員研修等を活用して、実践力を高めること

本校では、7/4（月）の職員会議の中で、事故等が発生した場合の対応を中心に、安全対策、危機管理について全職員で再確認しました。その後、教育長からの通知を全職員に配付し、改めて、児童の安全を守るために、学校としてやるべきことを確認しました。「これまで大丈夫だったから」という気持ちが事故等につながりうることを肝に銘じて、児童の安全を最優先にしながら日々の教育活動に取り組んで参ります。

■ 「挨拶」が変わってきています



7月に入り、児童会を中心に朝の挨拶運動が始まりました。企画委員や各委員会委員長、学級委員がたすきを掛けてメッセージボードを持ながら玄関に立ち、全校児童に明るく挨拶しています。相手の目を見ながら元気に「おはようございます！」と声をかける姿は、見ていて大変すがすがしく、朝からとてもいい気持ちになります。やはり、挨拶は人にとって大切なものだなあと強く感じます。さて、6/21（火）にリモート朝礼で「挨拶」の話をしました。挨拶のよさや大切さなどを交えて話したのですが、翌朝の玄関での反応に心から驚きました。大げさでなく、挨拶してくれる児童が数倍に増えたのです。わざわざ私を見つけて、遠くから挨拶してくる子もたくさんいました。本当に感激しました。こんなにも打てば響く子たちはいません。素晴らしい可能性をもった子たちが集まる我が利南東小学校、実にすごい、自慢の学校です。

挨拶は**何回しても、誰にしても**いいものです。明るい挨拶が響き合う学校をこれからも目指します！



朝から挨拶が響きます

★朝礼ではこんな話をしました。

みなさん、おはようございます。わたしは、できるだけ毎朝、玄関に立って挨拶をしています。4月の最初の頃は、あまり反応がありませんでした。もしかしたら「知らないおじさんがいる」と思ったのかもしれませんが。そのあとも、毎日、毎日「おはよう」と挨拶をしていると変化がありました。「おはようございます」と返してくれる子がどんどん増えていったのです。そして、こ

ちらが挨拶する前に「おはようございます」と言ってくれる子ども日に日に多くなりました。今では多くの子が声を出したり頭を下げたりして挨拶をしてくれます。本当にとってもうれしいことです。

先月、会議のために東中学校に行きました。その会議の中で、今、東中で一番大切にしていることの紹介がありました。何だと思いませんか？それは「挨拶と返事」だそうです。去年に比べて今年は大変よくできるようになっていると聞きました。これからも、東中の伝統としてずっと取り組んでいくそうです。6年生は今から挨拶を鍛えておけば中学校でも一歩リードですね。

さて、以前聞いた話ですが、元気に挨拶する子は、悪い人が声をかけにくいそうです。挨拶は防犯にも役立つのです。今年のPTAでも、挨拶は目標の一つ目になっています。おうちの人たちも挨拶をとっても大切にしています。また、私が中学校に勤めているとき、進路の学習で、会社の人たちに「どんな人に勤めてほしいか」と聞いたとき、多くの会社が、「挨拶ができる人」と言っていました。挨拶っていいことだらけですね。

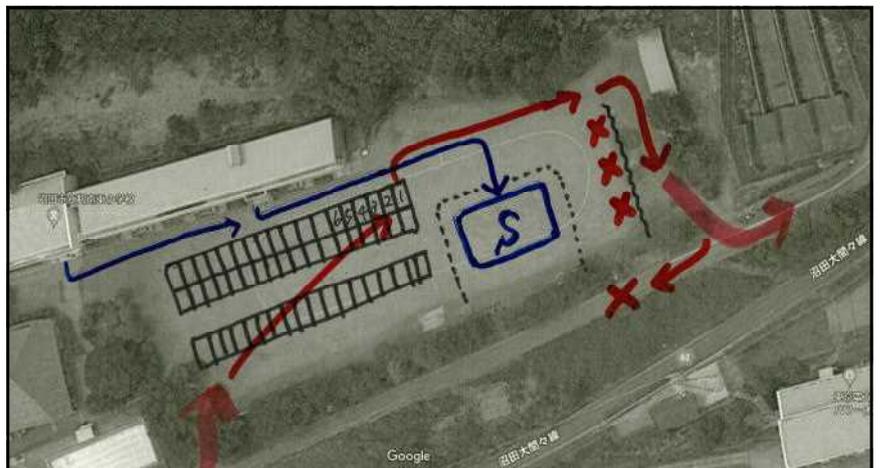
朝の「おはようございます」、昼間の「こんにちは」、帰るときの「さようなら」、夜寝るときの「おやすみなさい」、「いただきます」「ごちそうさまでした」「ありがとう」「すみません」。挨拶は、自分の気持ちを相手に伝え、人と人をつなぐ、一番大切なコミュニケーションです。

是非、自分から挨拶してみましょう。毎朝、玄関で楽しみにしています。

■ 引き渡し訓練(6/14)ありがとうございました

緊急時に備えて実施した引き渡し訓練では、大変お世話になりました。平日のお忙しい時間にもかかわらずご協力いただき、無事に終わることができました。

安全な引き渡しのために学校全体で話し合いながら準備してきましたが、実際に行ってみると、事前のシミュレーションでは分からなかった課題も明らかになりました。早速、その日のうちに担当を中心



変更図です(青：児童、赤：車両) 手書きで申し訳ありません

中心に改善策を話し合い、**現時点で最善と思われる方法に変更**しました(変更図)。具体的な引き渡し方法は、過日、皆様にお知らせしたとおりですが、とても大切なことなので、**主な変更点と皆様へのお願いを再確認**します。

＜変更理由＞ 校庭において、児童の避難経路と保護者の車両経路が交錯していた

①児童の変更 → 避難経路(校舎に沿って)と避難場所(校庭の南西側から南東側へ)

②保護者の変更 → 駐車場所を校庭中央校舎側から順次駐車に(※職員が誘導します)

＜お願い＞

①児童の安全のため、いつも利用している**東側駐車場から校庭には入らないでください。**

②引き渡し後に校庭を出る際は必ず「**左折**」して「**白沢方面**」に向かってください。

(※右折すると渋滞の恐れがあります)

災害等はいつ起こるか分かりません。また、実際に大地震等が発生したら予想もしない混乱にも直面すると思います。そのときは、最上位目的である「児童の安全」を最優先して臨機応変に対応して参りますので、保護者の皆様にもご協力をお願いします。利南東小学校は、何よりも「児童の安全」を大切にします。